

CiscoWorks IP Communications Service Monitor 1.0

Q. CiscoWorks IP Communications Service Monitor 1.0 とは何ですか。

A. CiscoWorks IP Communications Service Monitor 1.0 は、モニタリング対象のネットワークにおけるアクティブな IP テレフォニー通話について、音声品質基準の評価を行います。CiscoWorks IP Communications Service Monitor 1.0 は、CiscoWorks IP テレフォニー管理ソリューションのコンポーネントです。このソリューションは、管理情報をリアルタイムで提供し、効率的な展開とユーザの利便性の確保に役立つ診断ツールを備えています。

CiscoWorks IP Communications Service Monitor は、ネットワーク内のエンドユーザが実際の通話で聞いている音質について、ほぼリアルタイムで情報を提供します。したがって IP ネットワークと IP テレフォニーの管理者は、CiscoWorks IP Communications Service Monitor を利用することで、IP コミュニケーション インフラストラクチャを効果的に管理できます。ユーザの通話音声の状態は、ITU G.107 規格に基づいて計算される Mean Opinion Score (MOS) で表され、60 秒ごとにキャプチャして分析されて、MOS スコアとしてレポートされます。

Q. CiscoWorks IP Communications Service Monitor 1.0 の標準的な展開シナリオはどのようなものですか。

A. CiscoWorks IP Communications Service Monitor は、企業の IP テレフォニーで要求される品質モニタリング要件の大半を満たします。2 種類の標準的な展開方式として、戦略的モニタリングと戦術的モニタリングがあります。

戦略的モニタリングでは、Cisco® 1040 センサを導入して、管理対象の環境内の一部またはすべての場所で IP フォンを常時モニタします。モニタリングの目的に応じて、すべてまたはほとんどのサイトを広くカバーすることもあれば、サンプリング技術を利用して代表的なサイトをモニタリングの対象として選択し、それに従って Cisco 1040 センサの配置を決めることもあります。CiscoWorks IP Communications Service Monitor は、最大 10 台までの Cisco 1040 センサをサポートでき、通話品質の問題についてリアルタイムでアラートを発行したり、全般的なサービス レベルの評価やサービスレベル契約 (SLA) の履行確認に利用できる情報を提供します。

戦術的モニタリング環境では、音声品質に不安または問題が生じているサイト (ブランチ オフィスなど) に対して、Cisco 1040 センサを翌日着で出荷します。Cisco 1040 センサは、導入されるとただちに IP ベースの通話品質のモニタリングを開始できるので、込み入った設定や複雑な導入の問題がありません。Cisco 1040 センサは FCC クラス B に準拠しており、あらゆるオフィス環境で容易に導入できます。

Q. CiscoWorks IP Communications Service Monitor 1.0 を他の音声品質測定ツールと比較した場合の特徴は何ですか。

A. 全世界で IP ベースのテレフォニーの採用が進むとともに、多くのテクノロジーやアプローチによって企業向けに音声品質基準が提供されてきました。これらのサービスの多くは、音声品質に影響する可能性のある全般的なネットワーク パフォーマンスのモニタリングおよび分析機能を提供しています。その一方で、CiscoWorks IP Communications Service Monitor は、音声品質モニタリング ソリューションの統合を容易にする、次のような固有の利点と機能を提供します。

- Cisco 1040 センサは、モニタリング対象の通話について実際の Real-Time Transport Protocol (RTP) データ ストリームのパフォーマンスを評価します。
- Cisco 1040 センサは、標準規格ベースの ITU G.107 の R 値を利用してモニタリング対象の通話を評価し、記録します。
- Cisco 1040 センサは、標準規格ベースの Power over Ethernet (PoE) を利用し、シスコ製 IP フォンなどの IP テレフォニー デバイ스에組み込まれます。
- Cisco 1040 センサは FCC クラス B に準拠しており、あらゆるオフィス環境に導入できます。
- CiscoWorks IP Communications Service Monitor は、コスト効率の高い音声品質モニタリングを可能にする、スケーラブルな分散型ソリューションを実現します。

- CiscoWorks IP Communications Service Monitor の音声品質アラートは、CiscoWorks IP Communications Operations Manager に組み込まれており、診断ツールおよびプロセスの起動ポイントとなる専用の Service Quality Alerts ディスプレイに情報を表示します。

Q. CiscoWorks IP Communications Service Monitor 1.0 は、どのようにパッケージングされていますか。

A. CiscoWorks IP Communications Service Monitor には、複数のパッケージングシナリオがあります。小規模な展開用（一般に IP フォンが 1,000 台未満の場合）では、CiscoWorks IP Communications Service Monitor 1.0 のソフトウェア コンポーネント と、CiscoWorks IP Communications Operations Manager 1.0（および基礎となる CiscoWorks Common Services 3.0）が 1 枚の CD にパッケージングされます。1 回のインストール プロセスで、3 つのコンポーネントをすべてインストールできます。CiscoWorks IP Communications Service Monitor を実行するには、ソフトウェア ライセンスを取得し、インストールする必要があります。展開が大規模になるか、専用または分散型のサーバが想定されている場合には、別個の CD にパッケージングされた CiscoWorks IP Communications Service Monitor（および基礎となる CiscoWorks Common Services 3.0）を利用できます。

Cisco 1040 センサは 2 種類のバンドルで提供されています。両バンドルとも、各 Cisco 1040 センサが別々にパッケージングされているため、梱包材を追加しなくても個々の Cisco 1040 センサを目的の宛先サイトに出荷できます。第 1 のパッケージング オプションは、2 台の Cisco 1040 センサのバンドルです。第 2 のパッケージング オプションは、6 台の Cisco 1040 センサと CiscoWorks IP Communications Service Monitor ソフトウェア コンポーネントのバンドルです。

Q. CiscoWorks IP Communications Service Monitor をサポートする OS（オペレーティング システム）は何ですか。

A. CiscoWorks IP Communications Service Monitor 1.0 には、Microsoft Windows Server 2003 を実行しているハードウェア プラットフォームが必要です。一部のシナリオ（一般に IP フォンが 1,000 台未満の場合）では、IP Communications Service Monitor と CiscoWorks IP Communications Operations Manager 1.0 がハードウェア プラットフォームを共有できます。

Q. CiscoWorks IP Communications Service Monitor 1.0 は、他の CiscoWorks 製品とどのように共存しますか。

A. CiscoWorks IP Communications Service Monitor 1.0 は、CiscoWorks ファミリのあらゆる製品と同じネットワークに共存できます。CiscoWorks IP Communications Service Monitor 1.0 は、LAN Management Solution（LMS）のような他の CiscoWorks 管理アプリケーションと同様、CiscoWorks Common Services 3.0 とともに実行されます。CiscoWorks IP Communications Service Monitor では、次のような CiscoWorks のサービスを利用できます。

- CiscoWorks セキュリティ ロール
- CiscoWorks サーバ プロセスおよびバックアップ管理サービス
- デバイスおよび証明情報リポジトリ
- Cisco Secure Access Control Server（ACS）の統合

Q. CiscoWorks IP Communications Service Monitor 1.0 は、Web ベースのアプリケーションですか。

A. CiscoWorks IP Communications Service Monitor 1.0 は、Web ベースのユーザ インターフェイスを備えています。Windows Server 2003 プラットフォーム上にサーバ コンポーネントがインストールされている必要があります。クライアント コンポーネントはブラウザベースであり、サポート対象の Microsoft Internet Explorer または Mozilla Firefox ブラウザからアクセスできます。

Q. CiscoWorks IP Communications Service Monitor 1.0 は、どのようなノースバウンド インターフェイスを備えていますか。

A. CiscoWorks IP Communications Service Monitor は、SNMP（簡易ネットワーク管理プロトコル）トラップを利用して他の管理アプリケーションと通信します。特定の通話の MOS スコアがユーザ定義のスレッシュホールドに違反すると、SNMP トラップが発行されます。SNMP トラップには複数の宛先を指定できるため、CiscoWorks IP Communications Service Monitor はネットワーク管理の既存の展開にすぐに統合でき、CiscoWorks IP Communications Operations Manager 1.0 の機能を利用できます。

Q. CiscoWorks IP Communications Operations Manager とは何ですか。CiscoWorks IP Communications Service Monitor 1.0 とは、どのように統合されますか。

A. CiscoWorks IP Communications Service Monitor は、IP フォン間を流れる RTP ストリームを分析することによって、サービス品質のモニタリングを実行します。CiscoWorks IP Communications Service Monitor は、そのパフォーマンス特性に基づいて MOS 値を算出します。その値がユーザ定義のスレッシュホールドに違反している場合は、SNMP トラップが生成されます。CiscoWorks IP Communications Operations Manager は、その情報を利用してサービス品質（音声品質）のアラートをリアルタイムで発行します。CiscoWorks IP Communications Operations Manager は、CiscoWorks IP Communications Service Monitor から受け取る SNMP トラップを処理し、そのトラップに含まれるエンドポイントの情報を、現在 CiscoWorks IP Communications Operations Manager がモニタしている IP フォンまたは IP コミュニケーション デバイスに関連付けます。さらに、CiscoWorks IP Communications Operations Manager は、診断ツールおよびプロセスの起動ポイントとなる Service Quality Alerts ディスプレイにその情報を表示します。

関連情報

CiscoWorks IP Communications Service Monitor 1.0 の詳細については、<http://www.cisco.com/jp/product/hs/netmgt/cwicsm/> をご覧ください。また、シスコ製品販売代理店の担当者にお問い合わせください。

©2006 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco ロゴは米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc. の商標または登録商標です。
この文書で説明した商品、サービスはすべて、それぞれの所有者の商標、サービスマーク、登録商標、登録サービスマークです。
この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

URL: <http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL: <http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

〒 107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL: 03-6670-2992

電話でのお問合せは、以下の時間帯で受付けております。

平日 10:00 ~ 12:00 および 13:00 ~ 17:00

お問合せ先